

小野町消防団員アンケート調査実施結果

① 団員の属性について

問1 「所属分団」について

① 第1分団	29
② 第2分団	38
③ 第3分団	32
④ 第4分団	36
⑤ 第5分団	33
⑥ 第6分団	35
⑦ 第7分団	22
⑧ 答えたくない	34
⑨ 無回答	3

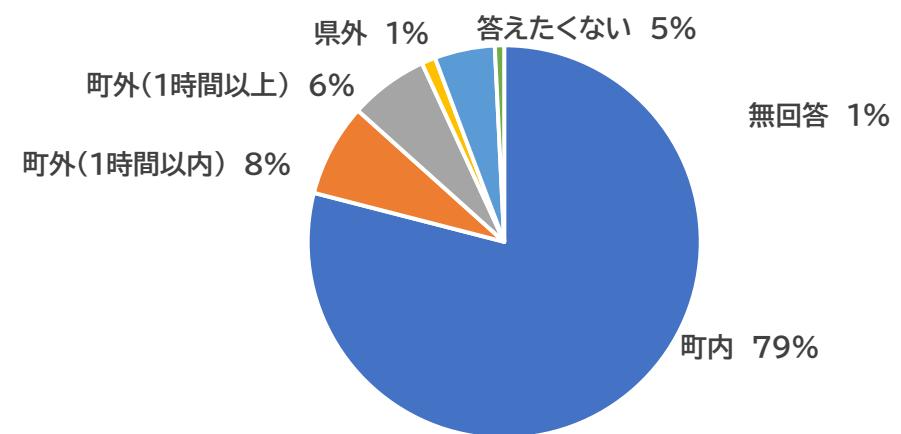
※本部・訓練分団・庶務分団は出身分団で回答

問2 「役職」について

① 班長 以上	41
② 副班長・団員	187
③ 答えたくない	32
④ 無回答	2

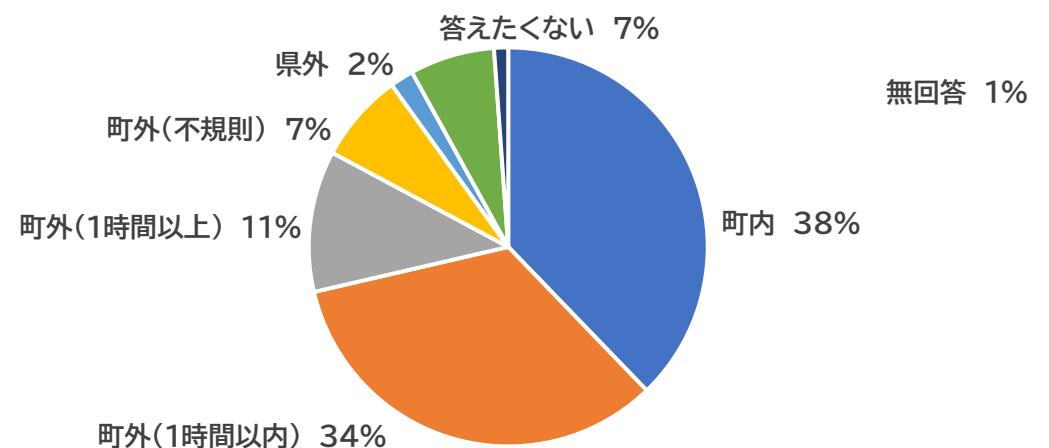
問3 「居住地」について

① 町内	207
② 町外 参集時間(1時間以内)	20
③〃 参集時間(1時間以上)	17
④ 県外	3
⑤ 答えたくない	13
⑥ 無回答	2



問4 「勤務地」について

① 町内	99
② 町外 通勤時間 (自宅から1時間以内)	88
③ " " (自宅から1時間以上)	30
④ " 就業場所が不規則で答えられない	19
⑤ 県外	5
⑥ 答えたくない	18
⑦ 無回答	3



② 入団の動機と家族の理解について

問5 入団した動機について

① 団員または元団員(先輩、知人、友人)からの勧誘	204
② 地元行政区、隣組などからの勧誘	22
③ 家族(親族)の進め	7
④ 自ら志願して入団	6

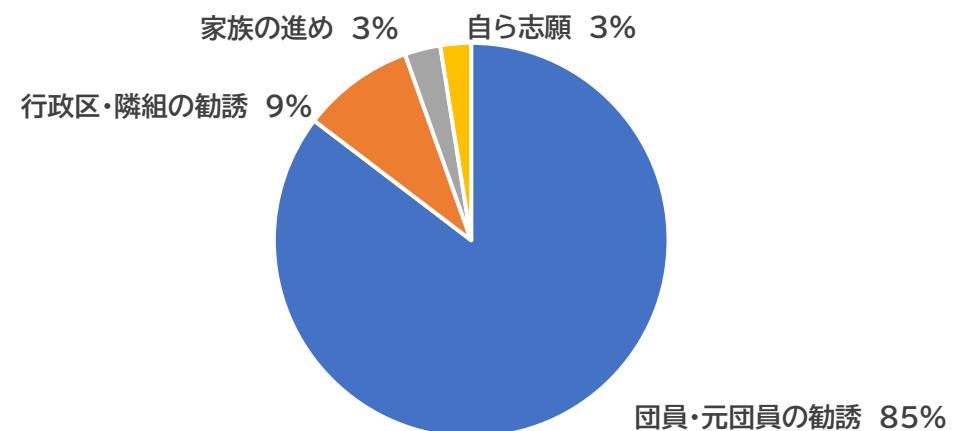
【自由記載(抜粋)】回答数11

小野町に引っ越してきてまわりの人を知る為

職場の関係上入らずおえなかった

仕方なく・半強制

入らないと地域で生きていけないような雰囲気だったから

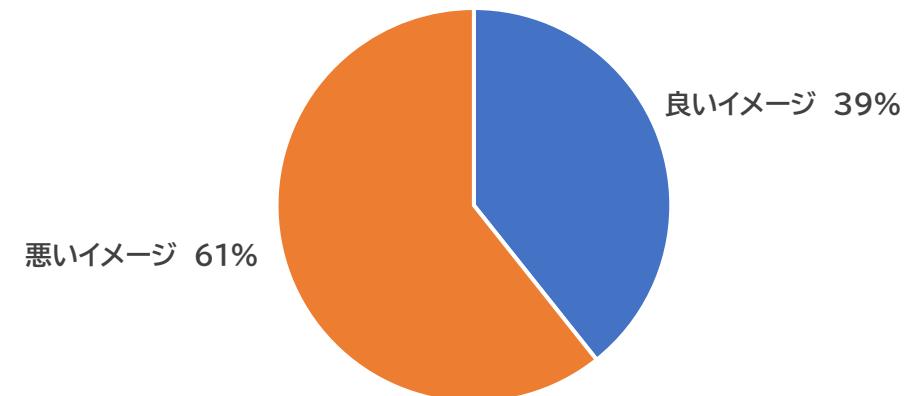


問6 入団してどのように感じているかについて (複数回答可)

- | | |
|----------------------------|-----|
| ① 訓練や行事が多く、仕事や生活に支障がある | 192 |
| ② 幅広い年代や多くの人と知り合いになることができた | 144 |
| ③ 消防に関する知識や技術が身についた | 138 |
| ④ 自分の時間が少なくなった | 133 |
| ⑤ 家族に負担をかけていると感じる | 130 |
| ⑥ 地元から感謝され、消防活動にやりがいを感じている | 36 |
| ⑦ 消防に関する知識や技術は身についていない | 15 |

【自由記載(抜粋)】回答数21

班、分団共に高齢化が進み、自分自身体力、精神的にだいぶ負担である
消防団の行事や訓練などのせいで友人と会う時間が減った
一般企業に比べて旧態依然の組織であると思う。
地元にいない、カレンダー通り休めない、交代勤務の合間に参加している為厳しい

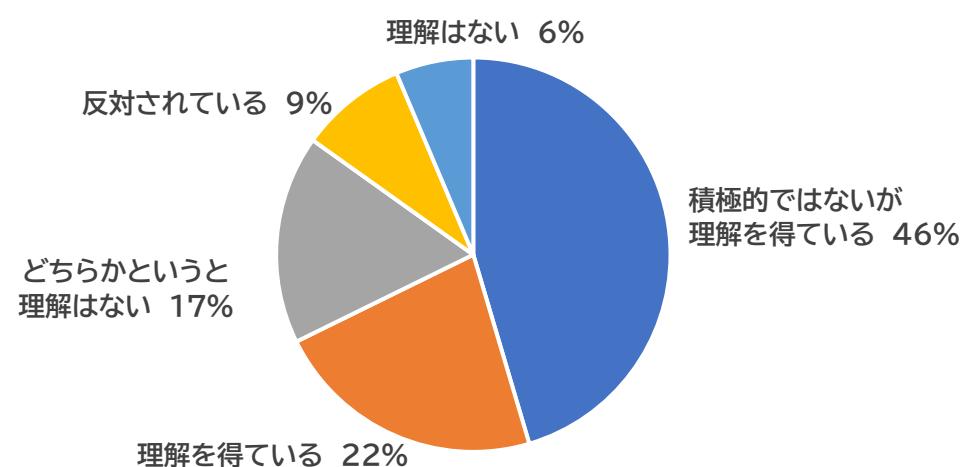


問7 家族からの理解について

- | | |
|--------------------|-----|
| ① 積極的ではないが 理解を得ている | 114 |
| ② 理解を得ている | 56 |
| ③ どちらかというと 理解はない | 43 |
| ④ 反対されている | 22 |
| ⑤ 理解はない | 16 |

【自由記載(抜粋)】回答数9

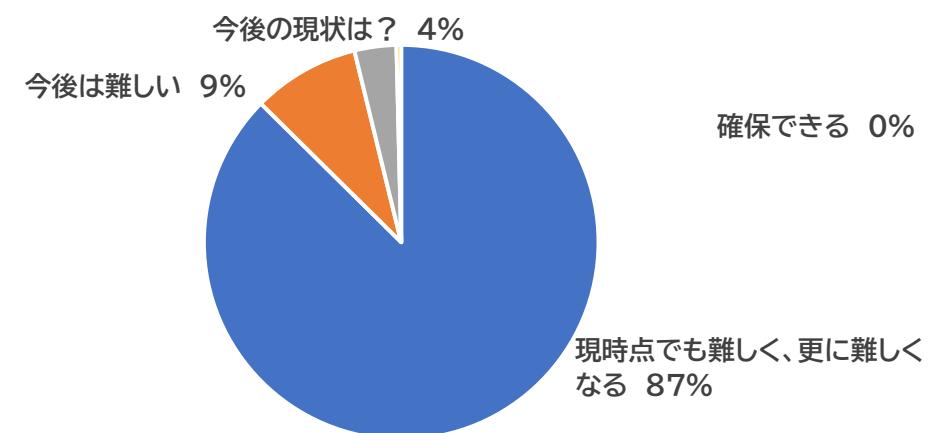
消防団からの勧誘に対し上手く断れなかった。当時、家族からの反対もあつた。
理解は得られているし、得られない部分もあり、どちらとも言えない
ライフステージによって、理解→協力→反対→諦めと変わってきた
理解を得られるどころか、軽蔑されている。さっさと辞めろと言われている。
仕方ないという解釈



③ 消防団員の確保について

問8 団員の確保について

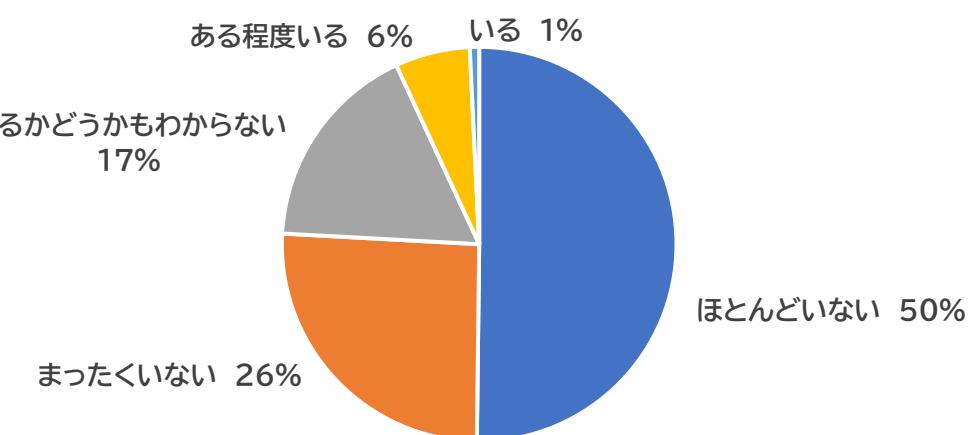
① 現時点においても難しく、今後、更に難しくなると思う	229
② 何とか団員は確保できているが、今後は難しい	23
③ 今後の状況は分からぬ	9
④ 今後も確保できると思う	1



問9 団員候補となる若者について

① ほとんどいない	131
② まったくいない(ゼロである)	67
③ いるかどうかともわからない	45
④ ある程度いる	16
⑤ いる	2

(班内(行政区)において、団員候補となる若者はいるか)



問10 団員確保の方法について

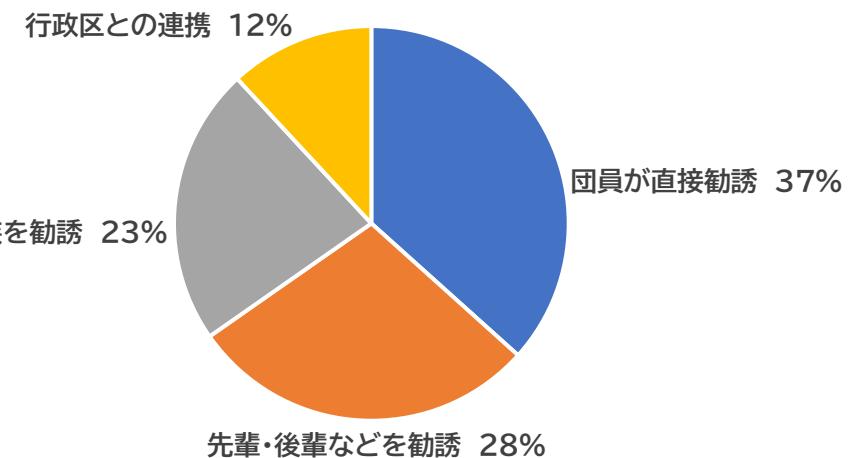
(団員確保の方法としてどのような手段を用いているか)

(複数回答可)

- | | |
|--------------------|-----|
| ① 団員が地域の方を直接勧誘する | 151 |
| ② 先輩、後輩、友人、知人を勧誘する | 118 |
| ③ 元団員の親族(子ども)を勧誘する | 94 |
| ④ 行政区と連携して勧誘する | 49 |

【自由記載(抜粋)】回答数31

- そもそも勧誘する人材がない
田舎特有の、横の繋がりからの圧力など今時の若い人に最も敬遠されること
確保は難しい、縮小してやっていくしかないと思う
元団員の子どもですら、協力的でない
活動内容について大分少なく話したり偽ったりしている



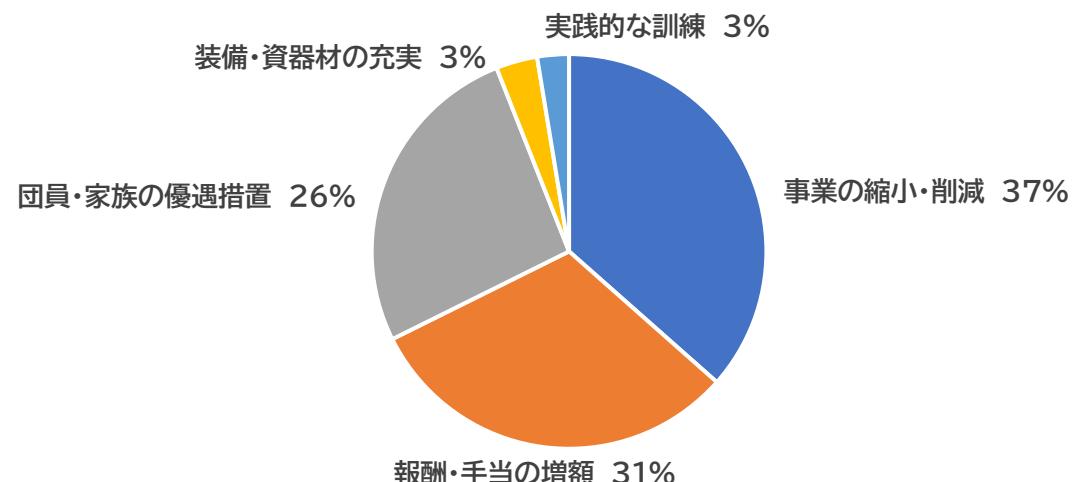
問11 団員確保の有効な手段について

(複数回答可)

- | | |
|------------------------|-----|
| ① 消防事業の縮小・削減 | 183 |
| ② 報酬及び手当の増額 | 156 |
| ③ 団員や家族などの優遇措置 | 132 |
| ④ 装備や資器材の充実 | 17 |
| ⑤ 実践的な訓練を増やして技術力を高めること | 13 |

【自由記載(抜粋)】41

- 外国人等も団員募集出来るようにする
火災時の対応目的なら地元企業などからの人員確保
班の統合
検閲、出初め、ポンプ操作など消防に直接関係ないイベントの廃止
町全体の意識やイメージを変えるような施策(年齢性別等の意識改革)



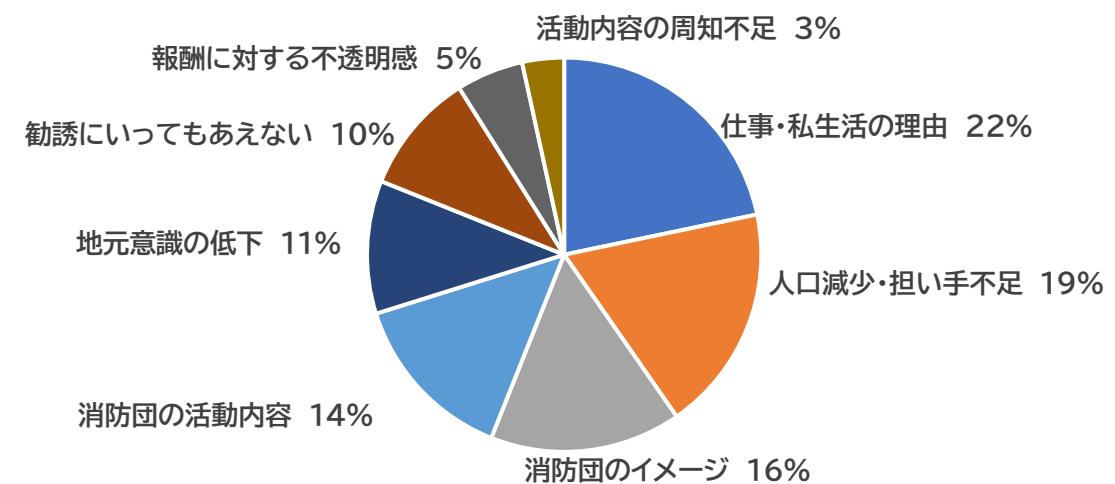
問12 団員確保の支障について

(複数回答可)

① 仕事や私生活を理由に入団を断られる	209
② 人口減少に伴う、担い手の不足	179
③ 消防団のイメージが悪く入団を断られる (訓練への参加・飲み会への参加など)	151
④ 消防団の活動内容が認知されているため断られる (消防活動が多いと思われているなど)	136
⑤ 地元意識の低下により入団を断られる	105
⑥ 勧誘にいってもあえない(家族にあわせてもらえない)	96
⑦ 報酬に対する不透明感	53
⑧ 消防団の活動内容が認知されていないため入団を断られる	33

【自由記載(抜粋)】14

- 火事、災害時以外の行事、業務が多いと認識されている。昔は強制入団、現在は言えない。
- 勧誘に行った際、家族の方から直接または後日電話で断られる事が多いです
- 入団勧誘を行ったが入団しても良いが行事、訓練参加しないと言われた事がある
- 休みやプライベートな時間が無くなることを若者は特に嫌っている

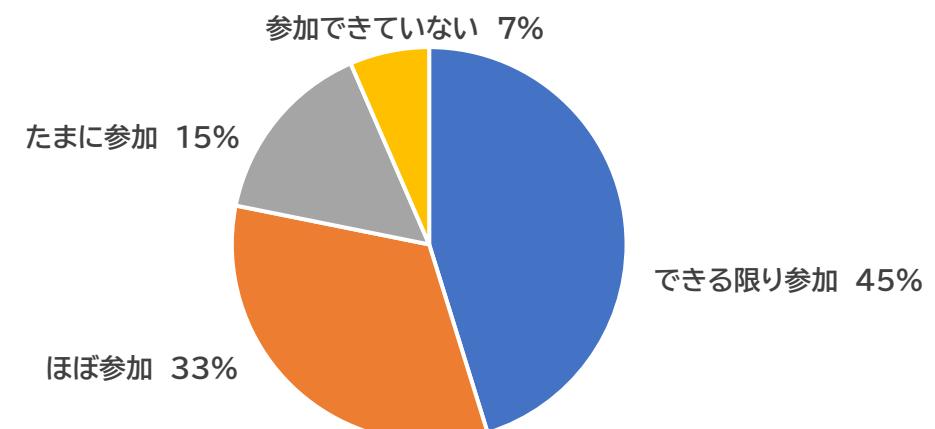


④ 消防団活動について

問13 活動への参加について

(消防団活動にどのくらいの頻度で参加しているか)

① できる限り参加している	118	⇒ 問15へ
② ほぼ参加している	86	
③ たまに参加している	40	⇒ 問14へ
④ 参加できていない	17	



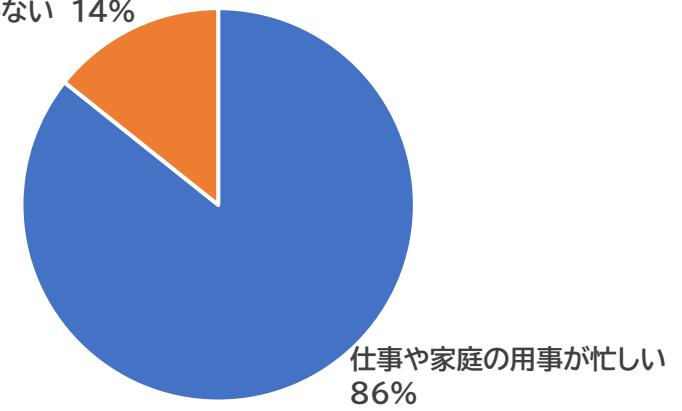
問14 「たまに参加している」「参加できていない」と回答した場合の理由について

① 仕事や家庭の用事が忙しくて参加できない	42
② 火災や災害時に参加すればよく、訓練・行事等への参加は必要ない	7

【自由記載(抜粋)】回答数8

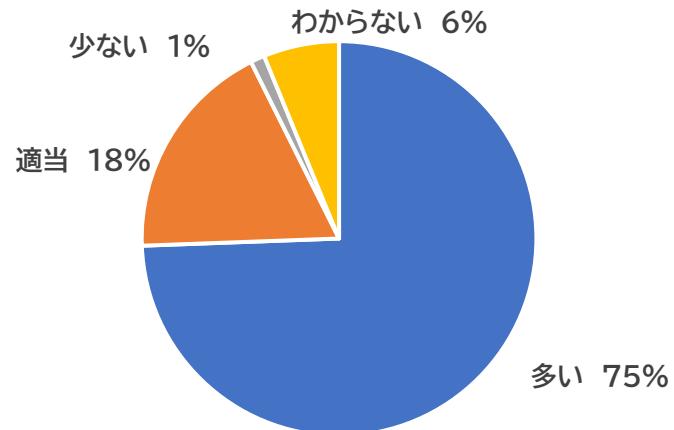
- そもそも自宅から遠く時間がかかる上報酬も交通費にも満たない
病気の為、活動に支障があるため
人数が少ない時に参加してる。それと職場が遠い為。
行けたら行く。
遠方からの参加が時間的に厳しい
病気により、主な行事や点検は参加していない。広報活動など自分の能力に応じ、できる範囲で協力することで精一杯です。

火災・災害のみ参加すればよい
訓練・行事への参加は必要ない 14%



問15 消防団活動の頻度について

① 多い	192
② 適当である	47
③ 少ない	3
④ わからない	16



問16 消防団の活動にて、「重要」と感じているものについて (3つまで回答)

① 随時 火防督励・夜警【機材点検】	105	⑩ 10月 秋季検閲式	30
② 6月 機材器具点検	97	⑪ 1月 消防出初式	26
③ 隨時 施設整備【水利点検・清掃など】	96	⑫ 2月 幹部教養訓練	4
④ 9月 防災訓練	79	⑬ 隨時 ラツパ隊員の訓練	4
⑤ 隨時 各分団訓練	54	⑭ 隔年 ポンプ操法大会への参加	4
⑥ 4月 春季検閲式	51	⑮ 6月 福島県消防協会田村支部大会	3
⑦ 8月 夏まつり【花火】警備	45	⑯ 7月 ドローン操作講習会	1
⑧ 隨時 火災予防運動時の火防督励	34	⑰ 11月 幹部研修	1
⑨ 4月 消防団辞令交付式・定例幹部会	30		

問17 消防団の活動にて、「負担」と感じているものについて (3つまで回答)

① 10月 秋季検閲式	169	⑩ 4月 消防団辞令交付式・定例幹部会	13
② 4月 春季検閲式	147	⑪ 11月 幹部研修	11
③ 隔年 ポンプ操法大会への参加	125	⑫ 隨時 各分団訓練	9
④ 9月 防災訓練	85	⑬ 隨時 施設整備【水利点検・清掃など】	8
⑤ 1月 消防出初式	56	⑭ 2月 幹部教養訓練	6
⑥ 6月 福島県消防協会田村支部大会	23	⑮ 7月 ドローン操作講習会	5
⑦ 隨時 ラツパ隊員の訓練	20	⑯ 隨時 火災予防運動時の火防督励	3
⑧ 8月 夏まつり【花火】警備	18	⑰ 隨時 火防督励・夜警【機材点検】	5
⑨ 6月 機材器具点検	16		

○消防団辞令交付式・定例幹部会

【自由記載(抜粋)】回答数0

○春季検閲式、秋季検閲式

【自由記載(抜粋)】回答数168

士気、規律維持に必要

規律訓練必要ないと思う 現場では何も役にたたない

検閲式は年1回でもいいと思います。また検閲前の小隊訓練の毎日の早朝訓練が仕事に影響する事もあるので、廃止でもいいと思います。

他の県は検閲すら知らないところも多いです。むしろやってないです。必要ですか？

この行事は必要ですか。特に分団対抗にして表彰すること

春季検閲式だけでいいです。9月に防災訓練があるのでまたすぐに10月の検閲式はつらいです。

検閲式はなくてよい。代わりに中継訓練をすべき

○福島県消防協会田村支部大会

【自由記載(抜粋)】回答数27

やらなくていい

受賞者のみ参加で良い。もしくは開催しなくても良い。表彰式で一日休日がつぶれるのは問題である。検閲式での表彰が良い。

現状のままでいいと思います。

表彰式なのはわかるが、わざわざ各地から大勢集まってやる事なのかが疑問。もっと工夫すべき

拘束時間も長く、小野町開催になる際の負担も特に大きい

○機材器具点検

【自由記載(抜粋)】回答数122

年一度の機材・規律の確認等なので、現在のポンプ小屋の機材の状況などあらためて確認できるのでいいと思います。

7月(6月に行事が多いため)

いざというときのために、機材器具点検は大切だと思います。ただ、毎年決まった順番ではなく、たまには逆の分団から巡回してほしい。

機材の点検は必要と思うが、分団長クラスの立ち合いでよい。真空保持の性能確認は検閲や役場など日時指定してまとめて実施した方がよい

規律はいらない 器具を点検するだけなので

判定を加算式にしてほしい

制度として必要なものとは思うが他班から人を借りてきてメンツを揃えなければならないみたいな意識は不合理に感じる

班の団員も少なく人数集めるのが大変です。

○ドローン操作講習会

【自由記載(抜粋)】回答数95

必要ないと思う 消防団員がドローンを使う災害はいつどのような時ですか 警察や消防本部の方で対応すればいいのでは 経費の無駄では

一度参加しましたが、大変ためになり有意義な講習会でした。今回はお盆休み明けの週の土曜日という日程で、普通のサラリーマンなら出勤の方も多いと思います。今回は日程的に難しいです。

初任者も継続的に募集はしてほしい

機材がある以上必要です。時期、招集範囲は見直しも必要かもしれない。

毎年の開催で人員の選定が難しい

資格が取れないのに、やる意味がない。やるからには、何かしらの講習終了証を、発行しなければ、意味がない。このままだと、講習をただ受けているだけ。

講習会は継続した方がよいと思います。また今後は、経験者で定期的な飛行訓練を実施し、専門性が高い団員を育成してもよいと思います。

○夏まつり【花火】警備

【自由記載(抜粋)】回答数101

花火や火薬落下の規模により人員削減はできないのか

待機時間が長いので、集合時間をもう少し遅らせてもいいと思います。

警備対応せねばならない団員の中にも夏祭りに家族(子ども)と過ごしたい団員も大多数あります。その辺りをもっと考慮して負担を少なくして欲しい。

各分団でなっていますが。分団での警備もありだと思います。分団で回せば分団での連携もできるので

大変ですが花火を楽しみにしている子ども達のために頑張ります。

各分団から代表1班が警備を担当していると思われますが、特定の班(団員)に負担がかからないような指導があつてもよいと思います。

○防災訓練

【自由記載(抜粋)】回答数117

技術の集大成を確認する機会として、かつ町との連携確認として重要

前日準備日、当日もほぼ1日かかりで負担が大きく、「※※待ち」寺の確認待ちの時間が大部分を占め入念無駄な時間が多い。各団員の時間は有限である事をもうと意識して欲しい。

必要だと思うが秋季検閲式と併せて実施すれば負担軽減になるのではないかと思う。

毎年開催はかなりの負担。2年に1回で十分。待機時間が長い。

万が一のときにのために役に立つので、年一回なら極力参加したいです。

町の規模にあった訓練にしてほしい

前日準備も全団行事として招集するのに、個人報酬(出動手当)の集計対象でないのはおかしい

○幹部研修

【自由記載(抜粋)】回答数33

2年に一度でも良いかと考える

幹部の人だけ負担があると思う

形骸化を感じる。在り方を再検討する時期。

参加できない時に積立金のキャッシュバックをして欲しい

○消防出初式

【自由記載(抜粋)】回答数115

廃止してください。正月早々負担です。

いい加減に、辞めるか、日にちをずらしてほしい。会社の初出勤日と被るので、成人式の前か後にでもやるべき。役場の仕事始めにしている正当な理由を知りたい。

全体の確認、として必要性あり、しかし、必要最小限、仕事を後回しにしてまでの参加がどうかとは感じてます

体育館だと準備が大変なので、研修センター小ホールで辞令交付式と同じ体形で班長副班長のみの出席でいいと思います。

意味ない祈祷してもらったところで火事は起きている

簡素化されたいまの携帯であれば実施してもよいと感じます。

お正月はゆっくりしたい

○幹部教養訓練

【自由記載(抜粋)】回答数35

副班長以上で規律等ができるない方などもいらっしゃるので、訓練はあった方がいいと思います。

知識を身につける機会としてはありだと思うが、検閲毎に幹部は訓練行っているので、規律訓練は減らしても良いのではと思う。

規律訓練やポンプ操作説明会について、新入団員(経験年数が浅い団員も含む)を対象に練度別の訓練があつてもよいと思います。

2月は人事異動も決まった頃なので、違う月でもいいのでは

○火災予防運動時の火防督励

【自由記載(抜粋)】回答数83

火災予防に役立っていると思う

各分団の実施で良いと思う。パレードは不要。

防災無線で行なっているのでそれに合わせて毎日行うのはいらない。現在の各班で行うものでいいのでは?

班員で分担してやっているので、そこまで負担にはなっていないかと思います。警報、火災予防にも繋がりいいと思います。

火事が多くの季節だからやるのは大事だと思うが町の防災無線で十分なのではないでしょうか?家中だと音が聞こえないの必要がないと思う。

○各分団訓練

【自由記載(抜粋)】回答数88

式典などを廃止し各分団の訓練に力を入れた方がいいと思う

難しい訓練より、経験が少ない団員でも訓練できるような初步訓練を行って欲しいです

訓練が重要なのは理解できるが準備の負担が大きい

訓練はやらないといけないと思う。火災現場や災害現場で団員が安全に活動できなんの意味もない。

訓練目的を明確にし、班員全員が資機材の取り扱いに精通する為の訓練で在るべきと思う

○火防督励・夜警【資器材点検】、施設整備【水利点検・防火水槽清掃など】

【自由記載(抜粋)】回答数95

各分団事情に合わせた方がよい

毎回固定の人ばかりが出て、特定の人にだけ負担になってしまいます。それでいて、幽霊団員にも報酬が出てるので、納得がいかない人もいます。

ポンプ点検、夜警をしっかりやることで、火災予防につながると思う

地域のためと思ってやってはいる。月2回やるようにとなっているが月1回でいい

班員が少ない為、なかなか人数が集まらない

○ラッパ隊の訓練

【自由記載(抜粋)】回答数38

人員不足の為今後検討ですね。CDにした方がいいと思います。

練習は絶対に必要と思いました

今後も音声対応ではなく人がラッパ隊を担う場合、ラッパ隊専属の班を作り、ラッパ隊員は所属班の活動との兼務をなくしてほしい。数年で交換するところもあり人材が育たないと、所属班の活動と兼務は負担が大きい。

⑤ ポンプ操法大会について

問19 選手として参加の有無について

(大会に選手(補欠を含む)として参加したことがあるか)

① ある 67 ⇒ 問20・21・22・23へ

② ない 194 ⇒ 問25へ

問20 参加して「良かったこと」について

(大会に参加したことが「ある」ひと:対象者67名)

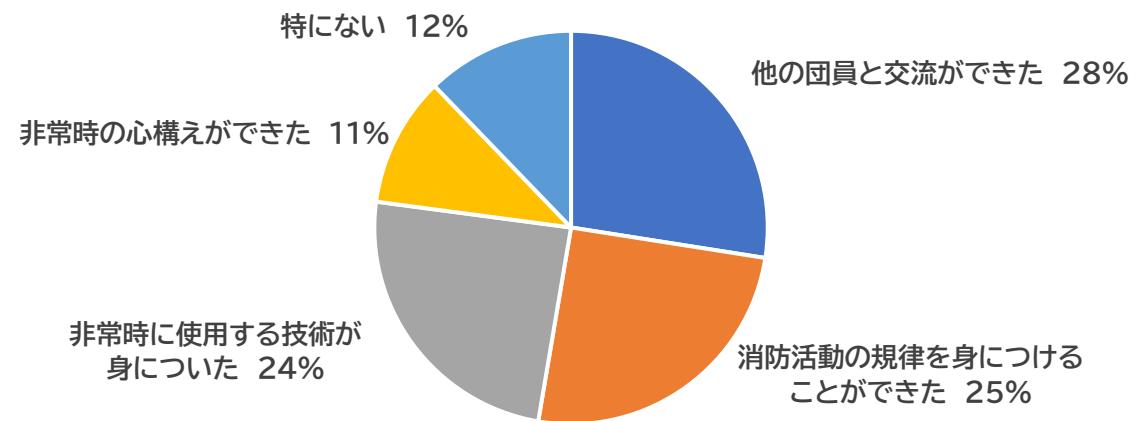
① 他の団員と交流ができた	36
② 消防活動に必要な規律を身につけることができた	33
③ 非常時(火災など)に使用する技術が身についた	32
④ 非常時(火災など)に対する心構えができた	14
⑤ 特にない	16

【自由記載】回答数1

苦しい訓練だが、人間性も成長出来ると思う。

※経験者

(複数回答可)



問21 参加して「悪かったこと」について

(大会に参加したことが「ある」ひと:対象者67名)

① 練習に参加するのが負担だった	51
② 早起きが辛かった	45
③ 仕事に支障がでた	42
④ 練習内容がきつかった	16
⑤ 他の団員との交流が苦手だった(懇親会など)	2
⑥ 特にない	4

【自由記載】回答数3

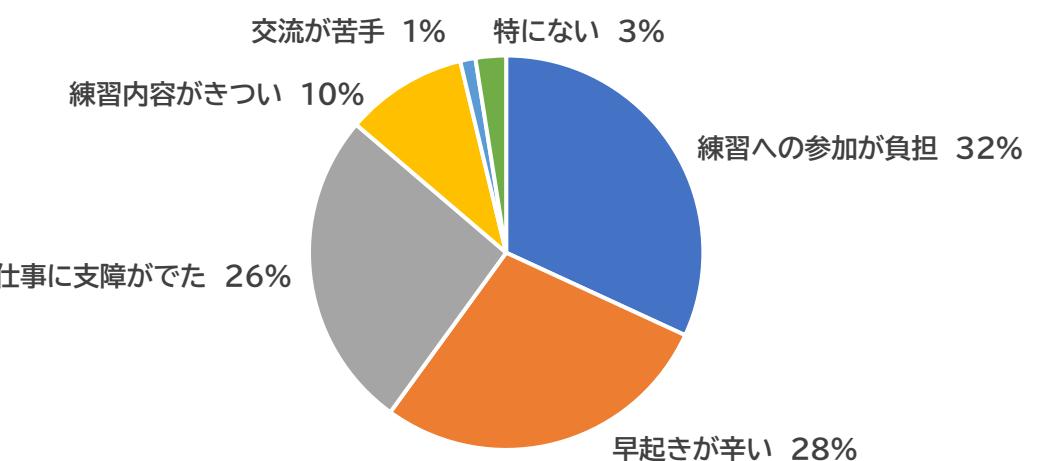
わからない

参加選手、支援分団みんな一緒なので悪いと思う人は居ないと思いたい。

練習が多くすぎる。

※経験者

(複数回答可)

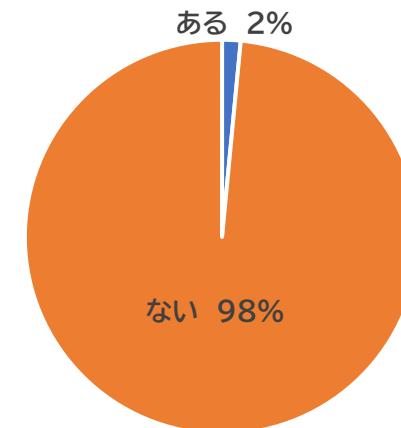


問22 次の大会への参加の意思について

※経験者

(大会に参加したことが「ある」ひと:対象者67名)

- | | | |
|------|----|--------|
| ① ある | 1 | ⇒ 問23へ |
| ② ない | 65 | ⇒ 問24へ |



問23 次の大会への参加の意思が「ある」場合の理由

※経験者

(複数回答可)

(経験者で、次の大会に参加する意思が「ある」ひと:対象者 1名)

【自由記載】回答数1

「ある」「ない」の2つの選択肢しかなかったので。

問24 参加する意思が「ない」場合の理由について

※経験者

(複数回答可)

(経験者で、次の大会に参加する意思が「ない」ひと:対象者65名)

- | | |
|-----------------------|----|
| ① 練習が負担になるから | 45 |
| ② 仕事や家庭の都合で練習に参加できない | 37 |
| ③ 1回参加したので別の人によって貰いたい | 32 |

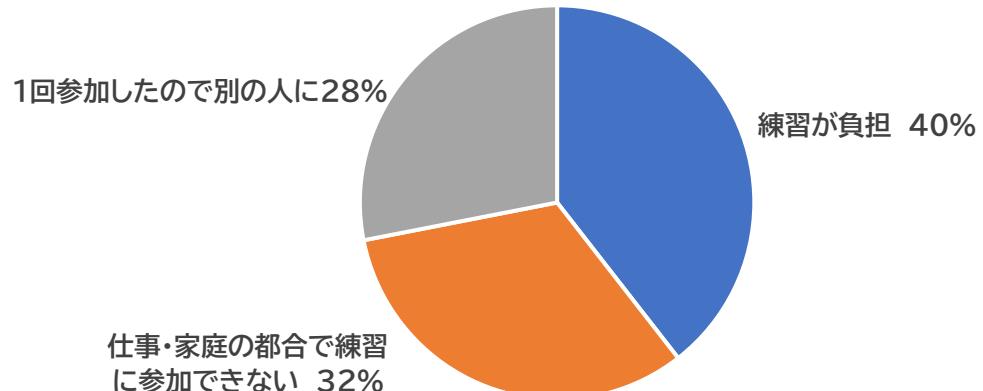
【自由記載(抜粋)】回答数11

未経験者に経験して欲しい

年齢の為

経験者を増やしたい

意味がない。火災現場は、ポンプ操作で学ぶことより、安全が大事。



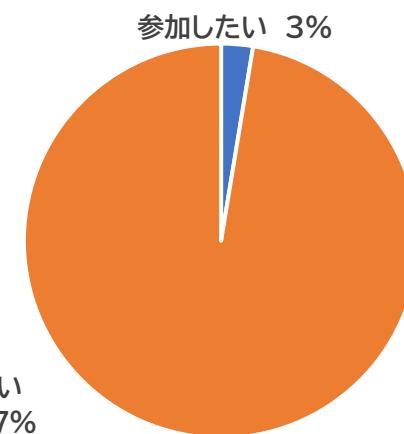
問25 次の大会への参加の意思について

(大会に参加したことが「ない」ひと:対象者195名)

① 参加したい	5
② 参加する考えはない、参加したくない	187

⇒ 問26へ

※未経験者



問26 「参加する考えはない」「参加したくない」と答えた理由について

(複数回答可)

① 練習が負担になるから	148
② 仕事や家庭の都合で練習に参加できないから	141

【自由記載(抜粋)】回答数47

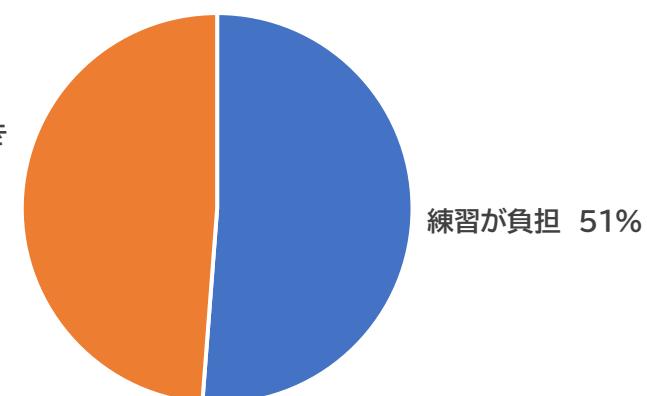
仕事に支障が必ず出る為

そもそも、やりたい人でやればいいと思う。強制参加がありえない。もう辞めれば良い。

仕事で県内県外どこでも行く為

参加したい人がいるのであれば参加するのいい事だと思います。ただ、やりたい人だけでやるべき。やりたくない人のチカラを借りずに部活動的な感じでやるべき。

仕事や家庭の都合で参加でき
ない 49%



問27 大会への参加について

(大会への参加についてどう感じているか)

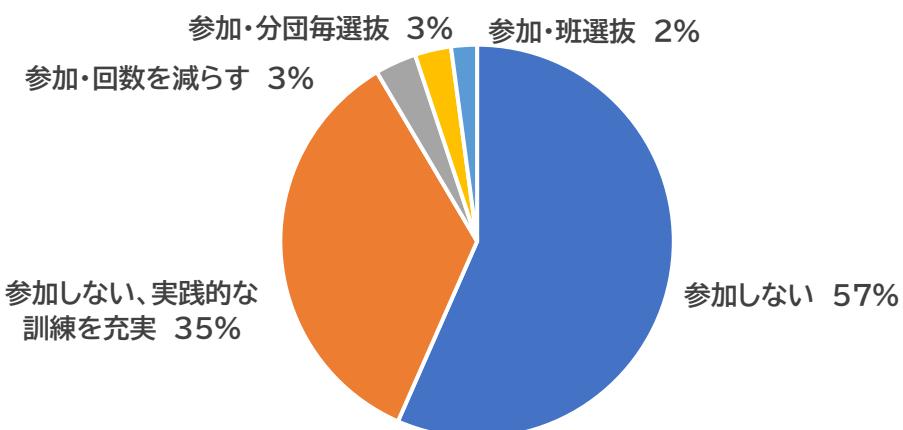
- | | |
|--------------------------------|-----|
| ① 操法大会は参加しない | 133 |
| ② 操法大会は参加せず、かわりに実践に近い訓練を充実するべき | 82 |
| ③ 練習の回数を減らして参加すべき | 8 |
| ④ 今までどおり、分団ごとに選手を選抜して参加すべき | 7 |
| ⑤ 出場する分団(班)を選出し参加すべき | 5 |

【自由記載(抜粋)】回答数14

実戦に近い訓練の必要性があるが、それと同時にポンプ操法の各動作や手順の意味、意義を教えながらやる必要はあると考えます。

出たい人を募ってやった方が良い。大会に出るなら練習の協力はするが頻度、人数、時間等考えることは多いと思う

強制しないよう相談する



⑥「班」の統合・再編について

問28 所属する班の人員について

(所属する班の人員は足りているか)

- | | |
|--------------------|-----|
| ① 不足している | 106 |
| ② まあまあ足りている | 72 |
| ③ 活動が困難になるほど不足している | 32 |
| ④ 十分に足りている | 22 |
| ⑤ 分からない | 20 |

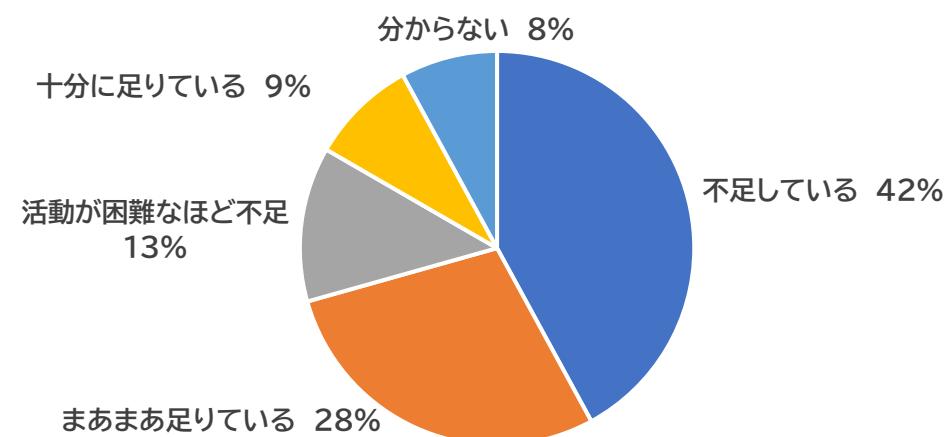
【自由記載(抜粋)】回答数9

人数はいるが、技術や心構えに不安が。昔よりレベルの低下が顕著である。

所属人数で言えば足りてるが、参加人数で言うと少し足りない

人数自体足りてますが、町外に住んでる人がいたり、仕事に夜勤がある人もいるので、常時参加できる人数となると2人から3人です。

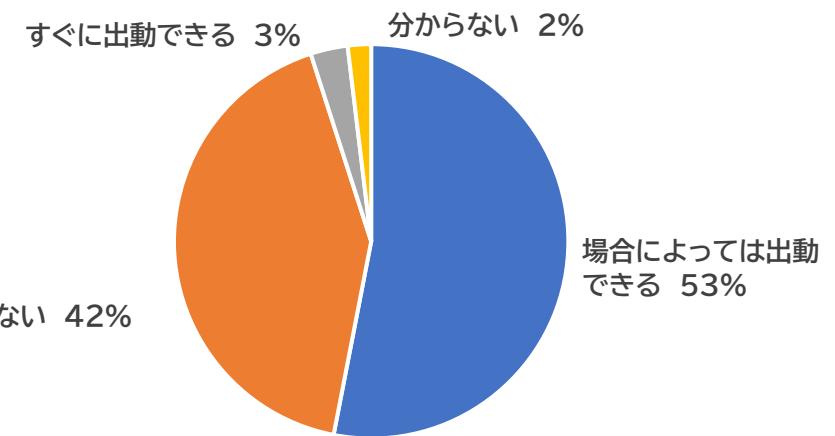
名簿に名前はあるが、近くに住んでいないような人が多い



問29 平日の日中の出動について

(平日の日中に出動がかかった場合に出動できるか)

- | | |
|----------------|-----|
| ① 場合によっては出動できる | 139 |
| ② 出動できない | 110 |
| ③ すぐに出動できる | 8 |
| ④ 分からない | 5 |
- ⇒ 問30へ



問30 「出動できない」場合の理由について

(「出動できない」答えたひと:対象者110名)

- | | |
|-----------------------|----|
| ① 勤務先が遠いため | 60 |
| ② 仕事が忙しく出動できる状況ではないため | 32 |
| ③ 会社や上司の理解が得られないため | 3 |
| ④ 欠勤や早退扱いになるため | 3 |

【自由記載(抜粋)】回答数12

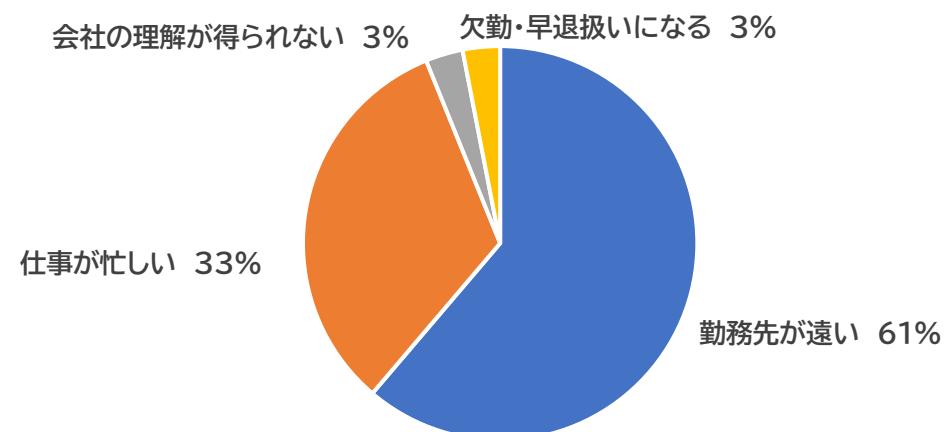
障害があり、出動しても何も出来ず、地元の人にも理解されない。

交代勤務のため時間によっては仕事中、又は夜勤明けで就寝中

仕事に支障をきたしてまでなぜやらねばならない?

業務の都合上、スマホを持ち歩けないため、出動要請に気付かない。

(複数回答可)

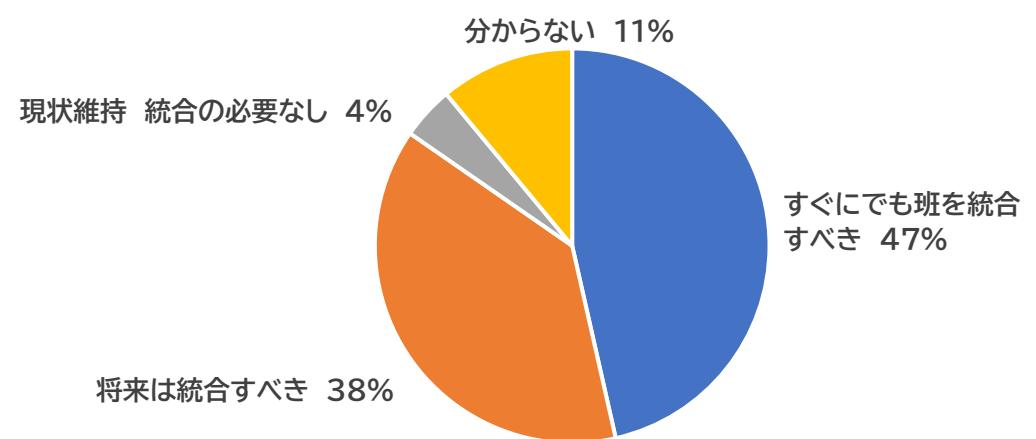


問31 班を「統合」することについて

① すぐにでも班を統合していくべきである	118
② 将来は統合すべきである	97
③ 現状のままでよい、他の班と統合する必要はない	11
④ 分からない	28

【自由記載(抜粋)】回答数8

- 消防団自体本当に必要か否か確認したほうがいいと思う
統合しても先細り、若い世代が地元にいないのにどうしろと
近い将来統合は避けられないと思うが新入団員が入らなければ現状と変わらない
統合して、出席で来てない人を辞めさせる



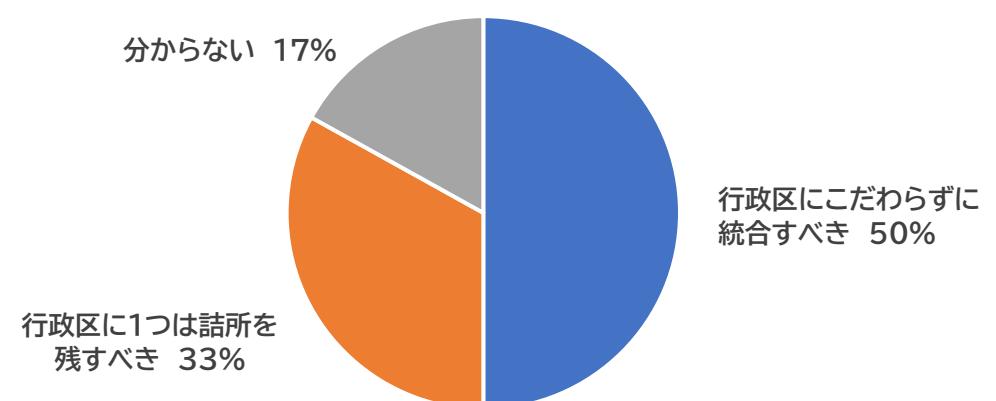
問32 消防詰所を「統合」することについて

(各行政区にある消防詰所が無くなることについて)

① 行政区にこだわらずに、消防詰所は統合していくべきと思う	124
② 各行政区に1つは消防詰所を残すべきと思う	82
③ 分からない	42

【自由記載(抜粋)】回答数14

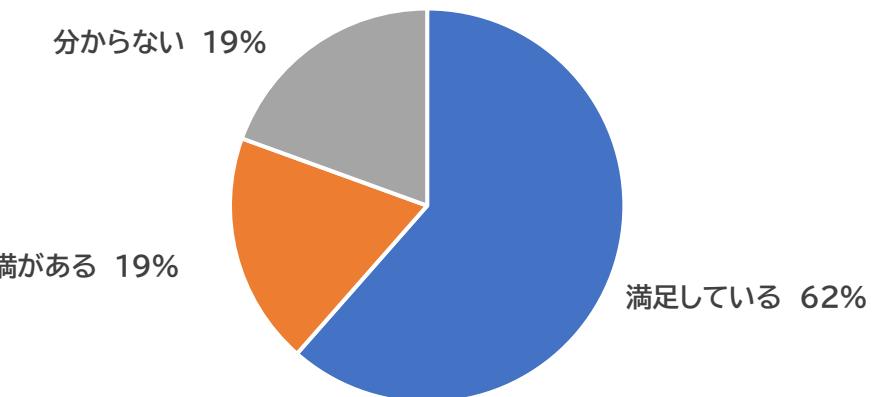
- 行政区単位で考えるのではなく現在有効人員と将来確保見込める数で考えるべき
計画をもとに無くなることはやむを得ない
訓練にせよ点検にせよ、適当にやって酒飲みしてるだけだからいらないでは?
班は統合して活動は協力して行えば良いと思う。有事の際は、自分の班の詰め所から必要機材や搭載車を使用すれば良いと思います。



⑦ 消防団の車両(ポンプ)について

問33 「車両ポンプ」または「可搬ポンプ」について (ポンプの性能について満足しているか)

① 満足している	158
② 不満がある	49
③ 分からない	50



問34 ポンプ車の必要性について (平館・浮金・夏井に配置されているポンプ車の必要性について)

① これまでどおり3地区にポンプ車を配備すべきと思う	73	⇒ 問35へ
② 団員が減少しているので、ポンプ車の配備は必要ない	56	
③ どこか1地区に限定して配備すべきである	28	⇒ 問35へ
④ 分からない	84	

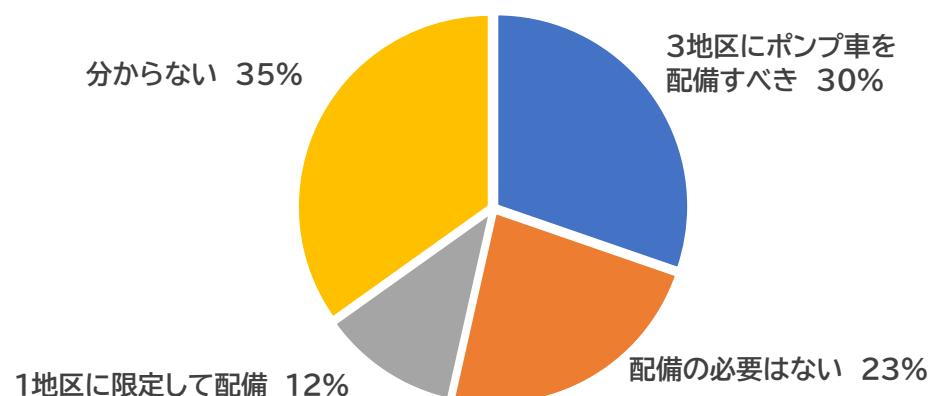
【自由記載(抜粋)】回答数16

配備分団、班に負担が大きく不公平なので本部に1台でよい

今後、ポンプ車運転者を確保出来ますか。運転免許証種類。

必要ではあるが、ポンプ車がある班の団員は負担が大きいのでは？全ての火事場に行くと聞いているが、それを特定の班に強いるのは大変そう

今後3台の維持は出来なくなると思います。3台維持は班の統合が必要かと思います



問35 ポンプ車が必要な理由について

(複数回答可)

(平館・浮金・夏井に配置されているポンプ車が必要な理由について)

① 可搬の小型ポンプでは不安があるから	45
② ポンプ車が使いやすいから	26
③ これまで配備していたものを、縮小するのは納得できないから	13

【自由記載(抜粋)】回答数12

小型ポンプの性能が上がっているので3台は必要無いと思う

減少してしまうと不備があった場合に困る。有事に備えて2~3台は配備しておく必要があると思う

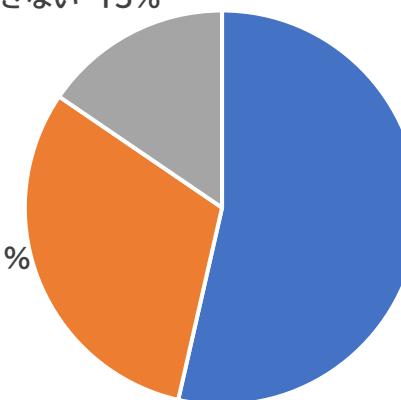
水源確保が厳しい(何線も取れない)現場も多いのでポンプ車は必要

可搬ポンプの性能も向上しているので少なくて良い

縮小はなっとくできない 15%

ポンプ車が使いやすい 31%

可搬ポンプでは不安 54%



⑧ 消防団員報酬・手当について

問36 「報酬」について

(団員報酬 年額:36,500円)

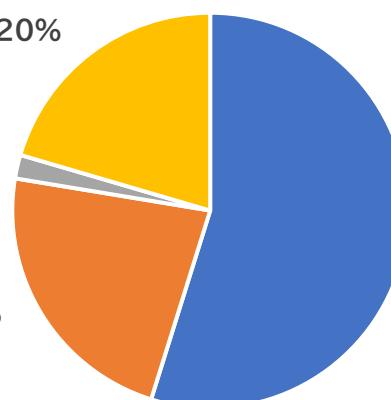
① 少ない	142
② 適当と思う(ちょうど良い)	59
③ 多い	5
④ 分からない	53

分からぬ 20%

多い 2%

適当 23%

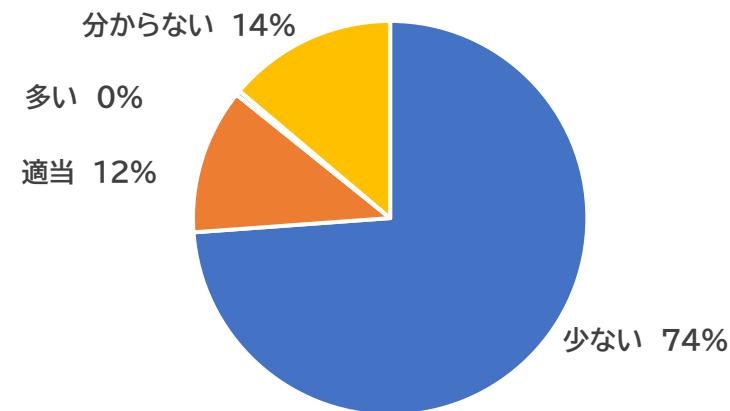
少ない 55%



問37 「出動手当」について

(火災・災害時及び検閲式、出初式、防災訓練出動時 1日:1,600円)

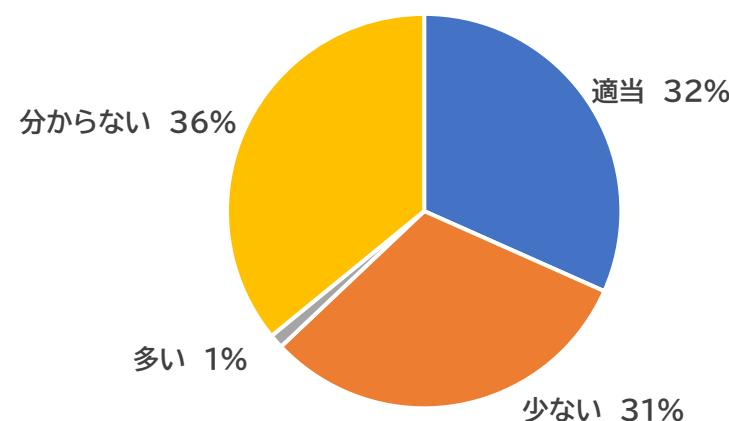
① 少ない	192
② 適当と思う(ちょうど良い)	31
③ 多い	1
④ 分からない	36



問38 各班への「助成金」について

(班員数、消防詰所、防火水槽の数等に応じて算出)

① 適当と思う(ちょうど良い)	82
② 少ない	81
③ 多い	3
④ わからない	93



問39 「報酬」「手当」「助成金」全般について

【自由記載(抜粋)】回答数159

出動手当に関しては、日当として考えても少ないと思う 火災、災害と他が一緒というのもおかしいと思う

助成金制度が始まったばかりなので現状は良いと思いますが、今後制度が理解されれば金額の改定も検討して欲しいと思います。

運営できる金額でいい、有りすぎると問題になるケースがある

助成金は申請して支出した方がいい。年度によって必要なものが違う。

総務省消防庁の災害危険手当資料には災害発生時は1日最大8000円、災害以外は1日最大4000円までとなっている。財政の折り合いもあるかと思いますが、割増について検討ください。

火事場に出動等は報酬が出るがそれ以外はないのはおかしい時間を割いて参加しているので。団員報酬も少ないと思う

基本的にお金は、持ち出し等の金銭負担にならなければ、額にこだわりはないから

基本的の報酬額が少ないとします。でも、負担が少なくなるなら、別に仕方ないと思いますが。なので、班長以上の参加を希望。班長以上の方の報酬額を上げればいいと思う
報酬で消防団員をやってるわけではない。

手当については他自治体のように時給制をおねがいしたい。そうすることによってメリハリの効いた訓練等ができると思います

飲食でも使えるようにしてほしい

⑨ 消防協力隊について

問40 「消防協力隊」について

(消防OBが中心となり組織している消防協力隊は必要か)

- | | |
|---------|-----|
| ① 必要である | 131 |
| ② 必要ない | 46 |
| ③ 分からない | 76 |

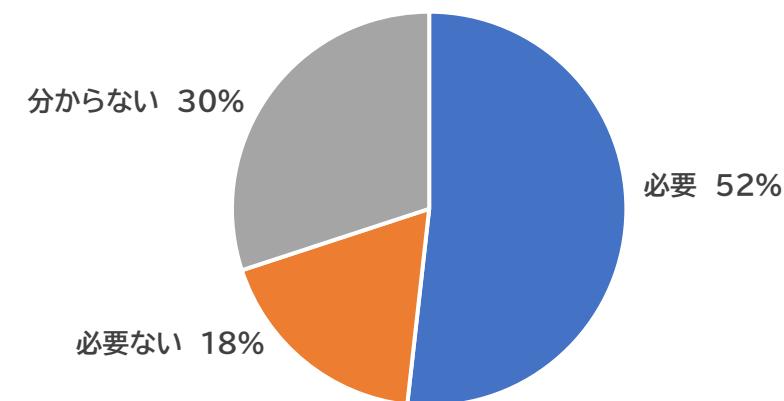
【自由記載(抜粋)】回答数6

現状判断できません。

協力隊がなにをやっているかがわからない

どうせ集まって酒飲みしたいだけ、自分がお金出さないから好き放題やれるだろう

新規の団員が入ってくれない以上、OBの協力が必要。

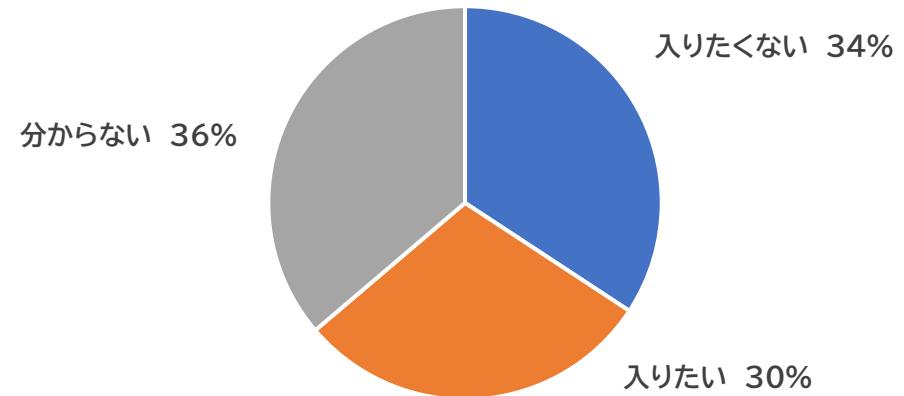


問41 「消防協力隊」としての活動について (消防団を退団したあと、消防協力隊として活動する意思はあるか)

① ない(協力隊には入りたくない)	87	⇒ 問42
② ある	75	
③ 分からない	92	

【自由記載(抜粋)】回答数4

- 住民票が郡山市にあり、自宅も郡山市に買い、職場も郡山市なので活動できる隙が無いかと思われます
- 平日日中等に出動出来る機会が少ない為、名前だけになってしまふ
- 地元にいないので活動予定はありません。地元にいない協力隊は意味がないと思うので。



問42 消防協力隊に「入りたくない」と回答した理由について (消防協力隊に「入りたくない」ひと:対象者87名)

【自由記載(抜粋)】回答数60

- めんどくさい
- 実際地元で火災が起きたら協力隊とか関係なく、手伝うと思う
- 今現状で消防団を退団できる状態でないため、協力隊でも同じようになるのでは。
- せっかく消防を抜けたのにまた拘束されるのは嫌

問43 「消防協力隊」全般について (消防協力隊について、どう感じているか)

【自由記載(抜粋)】117

- 地域のために自分の時間を削ってまで活動していただき尊敬しています。ただ高齢の方もいますので無理はせずに。
- どこまで協力してくれるのかが不明確で、頼みづらい
- 各班の団員数が減少している為、ポンプの移動など助けて貰えるのは心強い
- 色々な方がいるので、OBの好き嫌いはあるとおもいますし、各協力隊での「差」はあると思いますが、自分たちができないことを補完してもらえるのはありがたいです。
- 指示を出す人が、増えると思うので若い人が混乱する可能性が考えられると思う

⑩ 機能別団員・女性団員について

問44 「機能別団員」について

(「機能別団員制度」の導入について、どう考えるか)

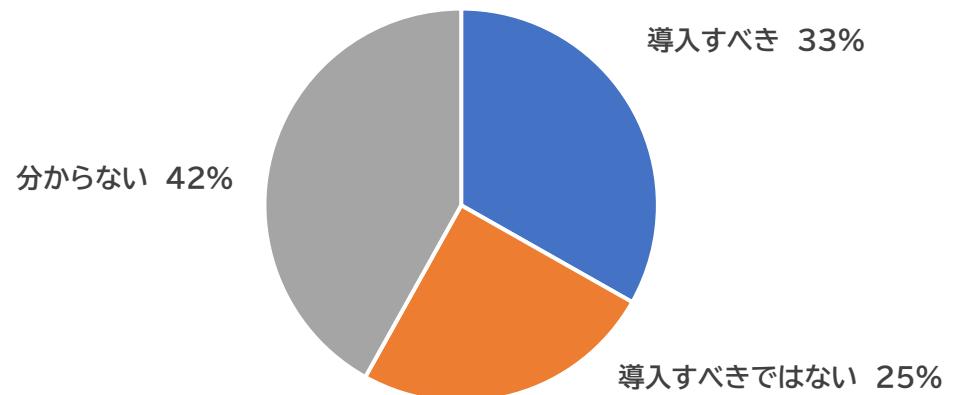
- | | |
|-------------|-----|
| ① 導入すべきである | 84 |
| ② 導入すべきではない | 63 |
| ③ 分からない | 106 |

【自由記載(抜粋)】回答数5

消防団員は行事のための団員ではないと思います。

機能別とゆう意識が高すぎて活動参加が手薄になり、結局、班の活動は人手不足になってると思う。

明確に定義・存在させてしまうと、みんなそれになりたがってしまわないか心配である。



問45 「女性団員」について

(女性団員の入団について、どう考えるか)

- | | |
|------------------------------------|-----|
| ① 本人が希望すれば入団は問題ない | 160 |
| ② 火災現場など危険を伴うことからふさわしくない | 27 |
| ③ 火防督励や広報など、業務を限定すれば問題ない(機能別団員を含む) | 24 |
| ④ 分からない | 32 |

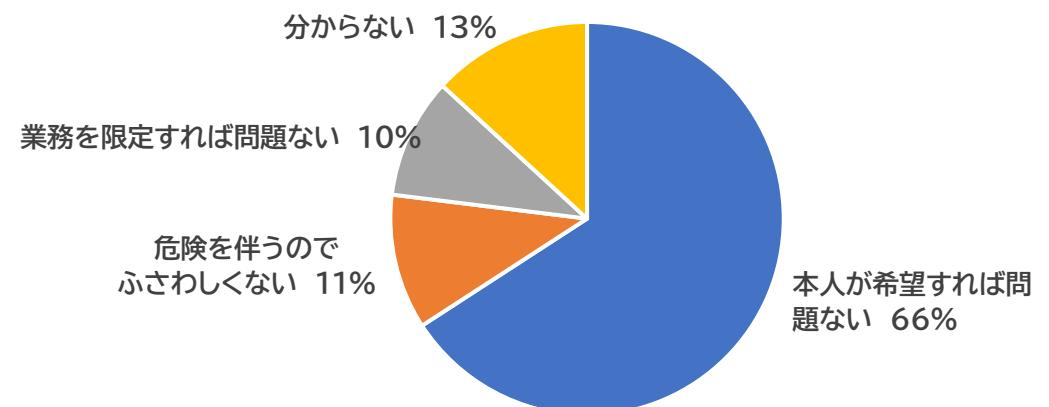
【自由記載(抜粋)】回答数12

本人が希望するのであれば、断る理由はないと思いますが、女性団員を何人にしなければならないというのをやめてほしい。

小町消防団の様な意味ないことなら税金の無駄です。現場に出て消火活動するならいいと思う。

新人団員かいりに勧誘を消防団でやることには貢献にしかならない

やっても良いと言ってくれた人には危険のない分野で活動してもらわればいいと思う。



⑪ その他(自由記載)

問46 その他、消防団に関すること、町の防災に関することについて

【自由記載(抜粋)】回答数138

火災以上に自然災害への対応と準備が必要であり各地域行政区毎の事情を一度集約して消防団活動に反映させたい

エスカレーションの機会、意見の吸い上げが無かったので、今回のようなアンケートは最低毎年orイベント毎に実施すべきである

行政区一体となってこれからは地元の防災に努めていかなければ行けないと思う。

単純に消防署を増やせば良いと思う。日本では、災害対応の増加、救急需要の増加、高齢化となっている現状がある。雇用も生まれるし、救急車も増えるし、災害対応も柔軟に行える。救われる人が増えると思う。

地方に消防団は必要と思うので、持続できる組織として検討をお願いします

公平な目線で方針を決めて欲しい・個人の特定に繋がらない前提でアンケート内容の公表は必要

消火栓(水道管含む)等の整備が必要と思う

人口減少、少子高齢化はやむを得ないので、適宜見直しを進めながら柔軟に対応していかなければならない。

最近日中の火災対応人員が減少していることから役場分団を組織している自治体が増えている。消防団に入っていない役場職員で日中の火災対応を検討しないといけないのではないか。

消火栓がある地域とない地域があるのでない地域の消火栓を増やした方が良いと思う。防火水槽で補っていると思うが山間部も多いので水源は多い方が現場では活動しやすい

このアンケートをとるだけじゃなく、形にして実行して欲しい。何も反映されないのであればやる意味がない。幹部の長期政権もどうかと思っています。いつまでやるんでしょうか？考え方の古い方が多いと思っています。幹部の意識改革を強く推します。何も変わることなく、次回もアンケートがある場合は参加しない。

地元の水利管理、整備が本来の消防活動と考えています

ここ数年で様々なことが改善されてきていると感じます。引き続きよろしくお願ひします。

小野町で想定される、火災や洪水被害に応じた災害時の備蓄は充分足りているのか？

団には関係ないことですが、なんでも人ごとの様な自分の事しか考えない町民が増えてる気がします。

災害時、災対本部の立ち上げが遅いのでは？

問題がありすぎるのできちんと各班や団員などに個別面談をし、状況把握するべきだと思う

災害発生などの情報発信について、公式LINEを積極的に活用してみてはいかがでしょうか。

各地域とかでサイレンなどが聞こえない所があるから、直したほうが良いと思う。

団員のコミュニケーション不足が問題有ると思います、コロナ以降は分団内でも交流が少ないです。検閲後に幹部は団員との交流も無く直会に参加、検閲前には訓練等有るのに本部メンバーは検閲後のフォローも無く直会に参加するのでは無く、各分団での反省会に参加したり本部の方も含めて地場の現役団員との交流を図るべきではと思います。その積み重ねで地域防災は成り立つのではと。

家族を持ち仕事をしながら消防の全ての活動をこなすのは不可能です。現在団員の負担軽減のために尽力いただいていることに感謝いたします。同時に、過去どうだったかではなく、若い団員、これから入る団員のために、これから消防の在り方を反映できる組織が今求められていると思いますので、これからも負担減につながる改革を積極的にしていただきたいと思います。

士気を高める必要性はないと思います。緊急時、非常時に役に立つのが我々の使命だと思いますので、技術、点検のみで成り立つと思います

今後、人口は減り続け、1人あたりの負担が増加することが予想される。行事などを縮小し少ない人数に合わせた運営が必要だと思う。